

## 地区幹事・副幹事

### 地区幹事

横山 英夫 (鎌倉 R C)

#### 『地区幹事就任にあたって』

今年度地区幹事を仰せつかりました鎌倉ロータリークラブの横山英夫でございます。ホルガー・クナーク R I 会長テーマ「ロータリーは機会の扉を開く」の下、久保田英男ガバナーの地区目標達成に向けて、地区役員、ガバナー補佐、地区各委員会及びガバナー事務所と連絡を密にして情報を共有し、地区運営がスムーズに進んでいくために、地区幹事が潤滑油となることを職務と考え、一所懸命努力していく所存でございます。



下記の14名の地区副幹事の皆さんと力を合わせて、地区運営に邁進して参りたいと思います。

第2780地区会員の皆様のご支援ご協力を心より御願い申し上げます。

### 地区副幹事



箱山 直樹  
(鎌倉 R C)  
姉妹地区、米山奨学・米山学友

浅場 智彦  
(鎌倉 R C)  
会員増強・会員維持、  
R財団(財団資金推進)

小林 利弥  
(鎌倉 R C)  
職業奉仕

長谷川 貴哉  
(鎌倉 R C)  
公共イメージ

林 雅巳  
(鎌倉 R C)  
クラブ管理運営、  
R財団(補助金配分・VTT)



向井 稔  
(鎌倉 R C)  
国際奉仕

森 功一  
(鎌倉 R C)  
RYLA

濱田 まり子  
(鎌倉 R C)  
総務、月信

田中 重代  
(鎌倉 R C)  
総務、月信

小澤 貴幸  
(鎌倉 R C)  
研修、戦略



服部 城太郎  
(逗子 R C)  
社会奉仕

奥山 源一朗  
(葉山 R C)  
R財団(補助金管理)

鈴木 誠二郎  
(葉山 R C)  
R財団  
(平和フェロー・奨学金)

今井 澄枝  
(鎌倉中央 R C)  
青少年交換

## ガバナー補佐メッセージ

## | 第1グループ・ガバナー補佐

田邊 一三 (横須賀 R C)

## 『今こそロータリー』

本年度第1グループガバナー補佐を務めさせて頂きます横須賀ロータリークラブ田邊一三です。第1グループは、横須賀市・三浦市にある5クラブで構成されています。各クラブとも特色のある素晴らしい活動を行っております。

R I会長ホルガー・クナーク氏の本年度のテーマは、「ロータリーは機会の扉を開く」で「私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いています。」と述べられています。本年度の当地区ガバナー久保田英男氏の「TOGETHER～+もっと自由に」の地区方針の下、9つの地区目標を達成するため厳しい状況下ではありますが、ロータリー活動が更に楽しくロータリアンの絆が益々深まりますように活動して参ります。皆様の温かいご支援ご協力を宜しくお願ひ致します。



## | 第2グループ・ガバナー補佐

山田 翔 (鎌倉中央 R C)

## 『人との繋がりを大事に』

第2グループのAGを承りました鎌倉中央R C所属の山田翔と申します。ガバナーズグループということで、注目される事も多いかと存じますが、気にせずマイペースで臨みたいと思います。

新型コロナウィルスの蔓延と共に先行きが見えない中、医療従事者をはじめ多くの方々の献身的な奉仕が今の状態を支えていると思います。心より感謝を申し上げたいと思います。

これだけ大きなウィルス感染の中では、先が見えないのは誰もが同じ。各会長も会員一人一人も決めるという事が難しいと思います。

やはり原点は、人との繋がりと、より良くなろうと思う意志。

それを大切にし、決めるための様々な情報を提供し、問題を一緒に考えることで、各クラブの諸奉仕が潤滑に行われる助けになればと思います。

久保田ガバナーをはじめ地区の皆様、同期AGの皆様、全てのロータリアンの方々、宜しくお願ひ致します。



## | 第3グループ・ガバナー補佐

市川 洋 (ふじさわ湘南 R C)

## 『ロータリー活動は決して停滞しない』

2020～21年度第3グループガバナー補佐を務めさせていただきます、ふじさわ湘南ロータリークラブの市川洋です。



第3グループはそれぞれ特色のある9クラブから構成され、ローカルからグローバル、そしてオンラインの世界でも様々な活動を展開してまいりました。

そして本年度は、2020東京オリンピック・パラリンピックセーリング競技を江ノ島に迎える記念すべき年として、各クラブが様々な事業を計画していましたが、残念ながら新型コロナウィルス(COVID-19)の感染流行により、それぞれ断念せざるを得ない状況となりました。

しかしあれわれのロータリー活動は決して停滞する事があることはありません。

世界に不安と困難な状況が広がる中でも、世界各地ではロータリアンが今までにない方法で奉仕活動を続けています。また新たなテクノロジーを活用し、親睦を保つ独自の方法を見出しパンデミックに対応しています。

ロータリアンとして、クラブとして、グループとして今できること、やらなければならないことを模索し、R Iテーマ「ロータリーは機会の扉を開く」、地区方針「TOGETHER～+もっと自由に」のもと、9クラブがより活性化していくことができるよう、ガバナー補佐として活動していく所存です。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

## | 第4グループ・ガバナー補佐

笠間治一郎 (綾瀬春日 R C)

## 『新しいロータリーの姿』

2020～21年度第4グループガバナー補佐を務めさせていただきます、綾瀬春日ロータリークラブの笠間治一郎です。世界的に流行しました新型コロナウィルス感染症の影響により、ロータリー活動にも大きな影響があり、今までと同様な活動ができなくなるのではと心配があります。ホルガー・クナーク2020～21年度R I会長のテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。そして地区



## ガバナー補佐メッセージ

方針は「TOGETHER～+もっと自由に」です。

このような状況下でスタートする今年度、ロータリー活動にも変革を受け入れ、自由な発想で、適応力あるロータリーとなることが求められます。未来あるロータリーの新しい姿を各クラブ会長・幹事の皆様とともに模索し、仲間が集う、楽しいクラブ活動ができるよう、微力ながらお手伝いが出来ればと思います。1年間、ご指導、ご協力をよろしくお願ひいたします。

### 第5Aグループ・ガバナー補佐

**福山 茂** (相模原グリーンR C)

『一緒に(Together)に手を取り合って』

今年度第5グループはガバナー補佐が2人体制となり、第5Aガバナー補佐を私が務めさせていただきます。

今年度のR I会長ホルガー・クナーク氏のテーマ「ロータリーは機会の扉を開く」、久保田ガバナーの地区方針「TOGETHER～+もっと自由に」、世界のあらゆる地域に奉仕の機会が増し、変革と連帶がいっそう重要なところへと進むポストコロナの時代にふさわしいテーマと言えるのではないかでしょうか。

「困難な時期を乗り越えるために、一緒に(Together)に手を取り合って頑張りましょう。」この久保田ガバナーの声に呼応し、第5A各クラブや地区の皆様と一緒に充実したロータリーライフを送れる様、そしてロータリーがより豊かで意義ある人生への機会の扉を開いてくれることを信じて、活動してまいりたいと思います。



### 第5Bグループ・ガバナー補佐

**田島 敏久** (相模原西R C)

『久保田G年度 AG指名を受けて!』

2020～21年度久保田英男ガバナー年度での第5グループBのガバナー補佐を仰せつかった相模原西R Cの田島敏久です。

静かに、ただ東京オリンピックの年を恙なく 久保田ガバナーに仕えていければと大丈夫と思っていました。ところが、2019年の暮れより中国武漢で発生したCOVID-19VIRUS蔓延の為、パンデミックの状況となり、



東京オリンピックは延期になり、中国国家主席の公式訪問も中止となり、世界中がパニックに陥りました。

私たちロータリーの世界も、全ての公式行事が中止となりました。皆さんが楽しみにしておられたハイ・ホノルル世界大会然り、身近なP E T S、地区研修会もすべて、オンライン・セッションとなりました。例会も対面式でなく、バーチャル会議方式で開催することが奨められ、バーチャル例会が当たり前になり、COVID-19旋風により、会議・学会等生活様式が一変しました。

この時期こそロータリアンの活動が試される時だと思います。COVID-19に関してはワクチンが開発、実用化されないと、完全には終息しないと思います。感染拡大しないよう気をつけながら、久保田年度1年間、頑張りますので、応援よろしくお願いいたします。

### 第6グループ・ガバナー補佐

**辻 彰彦** (大和中R C)

『夢を描き逆境を楽しむ』

本年度、第6グループガバナー補佐を務めさせて頂きます大和中ロータリークラブの辻 彰彦です。

4市10クラブのそれぞれの特徴を活かして連携し、これからロータリー活動を皆様と英知を結集し、奉仕活動の実践を行いたいと考えます。



ホルガー・クナークR I会長テーマ「ロータリーは機会の扉を開く」を基本理念とし、久保田ガバナーは、「TOGETHER～+もっと自由に」を地区方針とされました。

仲間が集い(together)、おなじ目標に向けて協力し進むことで、一人では成し遂げられないことを可能にするということを示されたのです。

不透明な状況が続いているですが、ロータリアンは、いろいろな場面で考える力を持ち、何事にも臨機応変に対応できる力がすでに備わっています。

新たなことに取り組んで、その壁が高ければ高いほど、我々は磨かれ、逞しく成長できるのではないでしょうか。ロータリー活動への情熱は、不可能を可能にする原動力であるという事を、実践を通じて皆様と共有したいと考えます。大切なのは、過去でも未来でもありません。今こそが本当に大切なことです。

## ガバナー補佐メッセージ

どうか温かいご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げますと共に、クラブ絆を深める一年となりますよう、誠心誠意努力して参りたいと思っております。

## | 第7グループ・ガバナー補佐

小山 輝彦 (伊勢原平成R C)

## 『気持ちを合わせよう!』

第7グループガバナー補佐を務めさせていただきます伊勢原平成R Cの小山輝彦です。この原稿を書いています5月末時点では緊急事態宣言がようやく解除され、新しいフェーズに入りました。

今年度はコロナがあることを前提とした所謂withコロナでのロータリー活動を余儀なくされると思います。したがって、通常の集まっての例会ができない状態があるかもしれません。皮肉にも今年度の地区方針は「TOGETHER～+もっと自由に」です。なかなか集まることが難しい状態が続いてきましたが、今まで普通にできた一緒に集まること「TOGETHER」の大切さ、ありがたさを改めて実感しました。今後、もし状況がさらに悪化したとしてもロータリーから気持ちが遠のくことなく、会員の気持ちを合わせる方策を工夫し、一致団結してこの難局を乗り越えられるように微力ではありますが、お手伝いさせていただく所存でございます。

これから一年間よろしくお願ひ申し上げます。



これまでとは違う環境ですが、我々の歴史あるロータリー活動を、皆様と力を合わせて立ち止まらず進めていかなければと思います。

本年度R I会長ボルガー・クナーク氏は「ロータリーは機会の扉を開く」をテーマに、「奉仕の行いは、その大小にかかわらず、助けを必要とする人たちのために、機会を生みだすものである」と述べています。

第8グループ各ロータリークラブそして全てのロータリアンの方々へのお役立ちが出来ますよう努力してまいりますので、どうぞ宜しくお願ひ致します。

## | 第9グループ・ガバナー補佐

露木 清勝 (小田原城北R C)

## 『スタート アップ ロータリー』

第9グループのガバナー補佐を務めさせていただく露木です。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



ホルガー・クナークR I会長は、国際協議会において英国のロックバンド、ローリングストーンズの「Start me up」の曲をバックにして登場されたそうです。その時の講演で、「たとえ100年続いてきたやり方でも、ロータリークラブも時代の変化につれて変わらなければならない」と強調されていました。新型コロナ禍の現在、まさに我々ロータリアンへの強いメッセージとなりました。

スタートアップとは開始・起動を意味します。新たなロータリークラブへ扉を開く時なのです。そして久保田ガバナーの地区方針「TOGETHER～+もっと自由に」…TOGETHER そう、私たち皆で変化に対応し新しいロータリークラブをスタートアップさせましょう。

## | 第8グループ・ガバナー補佐

吉野 龍彦 (平塚湘南R C)

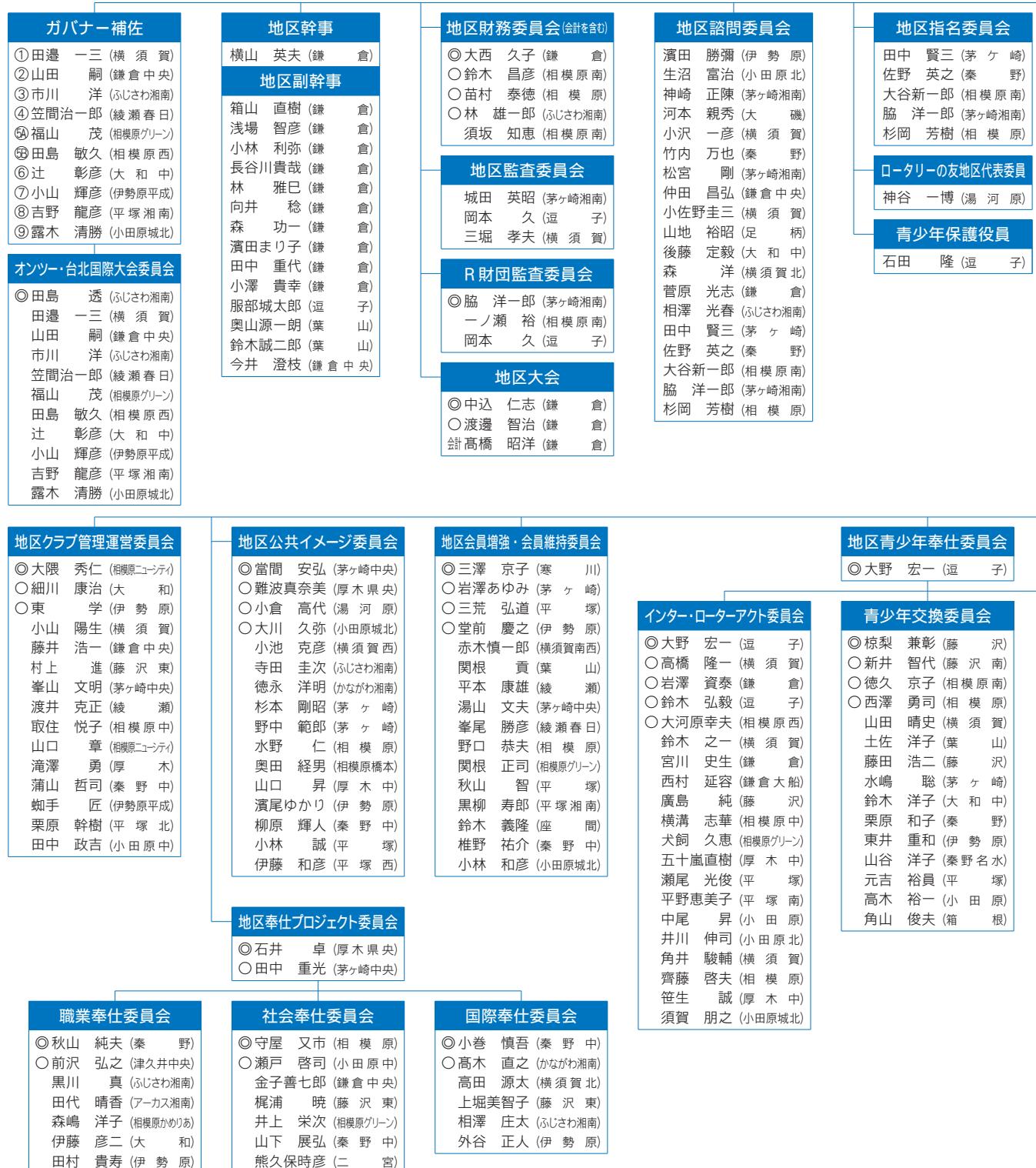
## 『ロータリーの真価が問われる一年』

世界的大流行となっている新型コロナウィルス(COVID-19)は、世界中で何百万人もの感染者を生み、何十万人も亡くなられていて、日本もその渦中に、最悪の状況にあります。そして、この様なきびしい環境で収束、回復にはまだまだ時間がかかることが予想される中、今年度が始まります。

しかし、こんな時こそ、奉仕の精神に基づき、ロータリークラブ及び我々ロータリアンがどの様に行動するのか、真価が問われる一年であると思います。



# 2020~21年度 国際ロータリー第2780地区組織図



国際ロータリー	
第2780地区ガバナー	久保田英男 (鎌倉)
ガバナーエレクト	田島 透 (ふじさわ湘南)
ガバナーノミニー	佐藤祐一郎 (津久井中央)

地区立法案検討委員会 (規定審議会代表議員を含む) 代表議員-☆ 補欠議員-★	
◎☆ 田中 賢三 (茅ヶ崎)	
○★ 佐野 英之 (秦野)	
久保田英男 (鎌倉)	
田島 透 (ふじさわ湘南)	
横山 英夫 (鎌倉)	
木村 哲也 (ふじさわ湘南)	
成田 栄二 (茅ヶ崎)	
大谷新一郎 (相模原南)	
佐藤祐一郎 (津久井中央)	

姉妹地区委員会	
◎ 佐野 英之 (秦野)	
北村理和子 (横須賀)	
久保田英男 (鎌倉)	
横山 英夫 (鎌倉)	
浜田 淑子 (鎌倉)	
田島 透 (ふじさわ湘南)	
木村 哲也 (ふじさわ湘南)	
郭 根 男 (秦野)	
中村 真英 (伊勢原平成)	

地区戦略計画委員会	
◎ 相澤 光春 (ふじさわ湘南)	
○ 佐藤祐一郎 (津久井中央)	
杉岡 芳樹 (相模原)	
久保田英男 (鎌倉)	
田島 透 (ふじさわ湘南)	
横山 英夫 (鎌倉)	
木村 哲也 (ふじさわ湘南)	
森田 正紀 (津久井中央)	
阿部 剣朗 (藤沢南)	
三澤 京子 (寒川)	
大隈 秀仁 (相模原ニューシティ)	
當間 安弘 (茅ヶ崎中央)	
三宅 讓 (逗子)	

地区ホームページ委員会	
◎ 小野良太郎 (秦野中)	
田中 賢三 (茅ヶ崎)	
久保田英男 (鎌倉)	
田島 透 (ふじさわ湘南)	
横山 英夫 (鎌倉)	
佐藤祐一郎 (津久井中央)	
柚木 裕子 (かながわ湘南)	
辻 彰彦 (大和中)	

地区研修委員会	
◎ 大谷新一郎 (相模原南)	
○ 杉岡 芳樹 (相模原)	
○ 宮本 清志 (横須賀南西)	
○ 端山 創之 (藤沢西)	
木村 哲也 (ふじさわ湘南)	
森田 正紀 (津久井中央)	
瀧澤 秀俊 (藤沢)	
山口 俊明 (藤沢東)	
生駒 秀之 (綾瀬)	
塚原 吉雄 (綾瀬春日)	
中込 仁志 (鎌倉)	
保田 嘉雄 (大和田園)	
脇 吉昭 (茅ヶ崎湘南)	
中谷 元士 (小田原北)	

地区危機管理委員会	
◎ 笠原 又一 (藤沢北)	
○ 中込 仁志 (鎌倉)	
久保田英男 (鎌倉)	
横山 英夫 (鎌倉)	
田島 透 (ふじさわ湘南)	
木村 哲也 (ふじさわ湘南)	
佐藤祐一郎 (津久井中央)	
森田 正紀 (津久井中央)	
大野 宏一 (逗子)	
椋梨 兼彰 (藤沢)	
田中 賢三 (茅ヶ崎)	
當間 安弘 (茅ヶ崎中央)	
清水 寿人 (相模原柴胡)	
常盤 卓嗣 (平塚)	
柚木 裕子 (かながわ湘南)	
福山 茂 (相模原グリーン)	
川名 良子 (秦野中)	

RYLA委員会	
◎ 清水 寿人 (相模原柴胡)	
○ 原 幹朗 (相模原橋本)	
大澤 宏 (藤沢西)	
下里 由香 (かながわ湘南)	
澤邑 重夫 (茅ヶ崎)	
矢野 嘉哉 (茅ヶ崎湘南)	
白幡 裕子 (相模原かめりあ)	
伊藤 敦範 (海老名櫻)	
清水 裕 (平塚)	

財団補助金委員会	
◎ 三宅 让 (逗子)	
○ 柚木 裕子 (かながわ湘南)	

補助金配分・VTT委員会 (DG GG含む)	
◎ 中村 真英 (伊勢原平成)	○ 富田 桂司 (茅ヶ崎)
清水 恵子 (逗子)	大小原 徹 (藤沢)
知念 太士 (ふじさわ湘南)	中村 太郎 (相模原)
柴田 直明 (小田原北)	

財団資金推進委員会 (ボリオプラス・ロータリーカードを含む)	
◎ 田後 隆二 (相模原中)	○ 栗林 一郎 (相模原南)
小林 康記 (横須賀)	佐藤 誠次 (鎌倉)
青木 浩一 (海老名櫻)	吉田 薫 (平塚湘南)
高梨 吉則 (小田原)	

補助金管理委員会	
◎ 永松 秀行 (藤沢南)	○ 坂根 隆志 (ふじさわ湘南)
竹永 薫 (横須賀北)	村松 一 (寒川)
山本 和好 (寒川)	井上 育 (相模原橋本)
小林 貢 (大和田園)	松本 哲也 (海老名)
山梨 大輔 (秦野中)	鈴木 輝元 (小田原)

平和フェロー・奨学金委員会	
◎ 中山富貴子 (茅ヶ崎)	○ 佐藤 省三 (相模原西)
○ 林 葉之 (藤沢東)	小尾優美子 (かながわ湘南)
大野木加代子 (藤沢)	杉田 祐一 (茅ヶ崎)
遁所 好男 (綾瀬春日)	川合 靖一 (相模原)
市川恵美子 (小田原北)	

地区米山撰学・米山学友委員会	
◎ 常盤 卓嗣 (平塚)	
○ 柴崎 正三 (小田原北)	
○ 倉知 克則 (茅ヶ崎中央)	
○ 斎藤 秀人 (横須賀)	
小山美智恵 (横須賀)	
梅澤 保雄 (鎌倉中央)	
府中 洋 (藤沢北西)	
岡本 将太 (ふじさわ湘南)	
原 いづみ (アカス湘南)	
早川 正彦 (相模原中)	
田畠 佐稔 (相模原柴胡)	
今井 均 (座間)	
萩原 康嘉 (伊勢原)	
山口 紀之 (平塚)	
森 誠司 (平塚)	
田中 敏惠 (平塚湘南)	
平間 章弘 (湯河原)	

◎=委員長 ○=副委員長